

World Para Athletics 公認

2025ジャパンパラ陸上競技大会 開催要項

- 1 目的 国際競技規則を適用したレベルの高い競技会を、競技団体と共に開催することによって、パラスポーツの認知度を上げ、障がい者の広い社会参加を促進すること、並びに日本におけるパラアスリートの陸上競技の競技力向上を通じて、同競技の普及拡大を図ることを目指し、活力ある共生社会の創造に繋げていくことを目的とする。
- 2 主催 公益財団法人日本パラスポーツ協会
- 3 共催 一般社団法人日本パラ陸上競技連盟 一般社団法人日本デフ陸上競技協会
- 4 主管 一般財団法人宮城陸上競技協会
- 5 後援(予定) スポーツ庁 宮城県 仙台市 宮城県教育委員会 仙台市教育委員会
公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本オリンピック委員会
公益財団法人日本陸上競技連盟 一般財団法人全日本ろうあ連盟
特定非営利活動法人日本ブラインドマラソン協会 全国聾学校体育連盟
公益財団法人東京都スポーツ文化事業団 一般社団法人宮城県障害者スポーツ協会
一般社団法人仙台市障害者スポーツ協会 宮城県パラ陸上競技協会
- 6 協力(予定) 宮城県障害者スポーツ指導者協議会、仙台市障害者スポーツ指導者協議会
- 7 日程 2025年6月6日(金) 公式練習 13:00~17:00終了予定
2025年6月7日(土) 競技1日目 競技開始10:00~17:00終了予定
2025年6月8日(日) 競技2日目 競技開始10:00~17:00終了予定
(競技者受付時間:6/6(金)12:30~16:30、6/7(土)-8(日)8:00~)
- 8 会場 宮城野原公園総合運動場 弘進ゴム アスリートパーク仙台(仙台市陸上競技場)
(〒983-0045 宮城県仙台市宮城野区宮城野二丁目11-6)
<https://www.spf-sendai.jp/shiriku/>
受付場所:1階ロビー
- 9 実施種目 別紙「実施種目/参加標準記録一覧表」による(暫定)
6/7(土)
100m(T11-14以外と、フレームランニング(T71-72))/400m/1500m/10000m/
走幅跳(T11-14、T20、T00)/走高跳/円盤投(立位)/やり投(立位)/砲丸投(座位)
6/8(日)
100m(T11-14)/200m/800m/5000m/走幅跳(T11-14、T20、T00以外)/
4×100mリレー

10 参加資格・制限

次の(1)～(2)に示す条件すべてを満たしている者、または(3)に該当する者

- (1) 下記団体のいずれかに、2025年度選手登録している者。
日本パラ陸上競技連盟(JPA)、日本ブラインドマラソン協会(JBMA)、日本デフ陸上競技協会(JDAA)
全日本ろうあ連盟、全国聾学校体育連盟
- (2) 下記指定競技会にて別紙「参加標準記録一覧表」に示す記録に達している種目のみ有効
 - ① 2023年4月1日～エントリー締切日までのWPA公認大会または日本陸上競技連盟公認大会
(主催陸上競技協会発行の記録証の写し、記録(リザルト)が記載されているホームページのPDFの
どちらかを添付すること)
 - ② T00については日本デフ陸上競技選手権大会も対象とする
- (3) (1)の登録団体より推薦があり、主催者が認めた競技団体登録者。
- (4) T20については、ターゲットナンバー(出場者数の上限)を設け、ターゲットナンバーを超えた種目では、上記①の競技会において、別紙「参加標準記録一覧表」に示す記録に達している記録上位の競技者から出場資格を与える。また、最終枠が同記録の場合は直近の大会が優先される。なお、スタートリスト発表後欠場者が出ても補充は行わない。
- (5) 5000m、10000mには制限タイムを設ける。最終周回に入るタイムがそれぞれ、男女5000mは25分、男子10000mは45分を超えた場合、または、競技中に制限タイムを超えた場合には、審判長により競技を中断することがある。どちらも途中棄権(DNF)として扱う。この種目にエントリーする競技者は、上記内容を理解してエントリーすること。
- (6) 4×100mリレーについては、男女各1組を実施する。ターゲットナンバーを設け、記録上位のチームから出場資格を与える。リレーについては参加標準記録を設定しない。また、個人種目でエントリーしていない選手をメンバーに入れることができる。エントリー記録にはチームでの記録もしくは目安の記録を記入すること。なお、エントリー数は各団体の制限を設けない。

11 招待レース

地元(東北)の競技者を対象に以下の種目を実施する。対象者、対象チームは宮城陸上競技協会が決定する。
競技は8日(日)に実施予定。

- (1) 小学生4×100mリレー(男女各1組)、中学生4×100mリレー(男女各2組)
- (2) T20 100m(男女各1組)

12 競技規則

競技会開催時における最新のWorld Para Athletics (WPA) 競技規則及びWA 競技規則(パラリンピック種目以外)、並びに本競技会申し合わせ事項により実施する。

※競技規則及び規程のリンク → <https://para-ath.org/sports/basic-knowledge#rule>

※聴覚障がいを伴う競技者は、ICSD(国際デフスポーツ委員会)「オーディオグラムに関する規則 2 条」に基づき、禁止エリア内でのウォームアップおよび試合中には、いかなる補聴機器、増幅器および人工内耳対外装置の装着も一切認められない。禁止エリアは招集所から競技場内とする。

- ・ ユニフォームのロゴをはじめ広告商標については、WPAまたはWAの広告規程のいずれかに合致していれば可とする。
- ・ 靴底の厚さが規定を超えるシューズで出場した場合の記録は認められない。

13 参加料

参加申込と合わせて、参加料の入金を行うこと。

・ 個人種目については、1人1種目につき 2,000 円とする。

・ リレーについては、1 チームにつき 3,000 円とする。

振込者名は、「リクジヨウ+選手本人名」とし、入金すること。チームでまとめて入金する場合は、「リクジヨウ+チーム名+種目数」とすること。

振込明細は大会当日の受付時に持参すること(入金確認ができない場合提示を求めることがある)。

※T・F20 の競技者及びリレーに参加するものについては、申込完了後出場資格の確認を行い、出場が決定後参加料を入金すること。出場の可否については別途連絡する。

※納入された参加料は、主催者の責による事由で競技会を中止した以外、原則返金しない。

※参加料は、下記振込先へ振り込むこと。

【参加料振込先】

振込先口座:みずほ銀行 小舟町支店(店番号 105) 普通口座 1285022

口座名義:公益財団法人日本パラスポーツ協会ジャパラロ

フリガナ:ザイ)ニホンパラスポーツキョウカイジャパラグチ

14 申込方法

(1) Web フォームでの申込みのみ受け付ける。以下のアドレスから申込みを行うこととする。

【URL】<https://gold.jaic.org/jaic/para/2025/2025jpc/entry.html>

Web フォームで申込みと、直ちに受信したことを知らせる返信メールを送信する(ただし、同じアドレスには1回のみ返信メールを送信する)。返信メールが届かない場合は、下記に問い合わせること。

E メールアドレス:entry@para-ath.org

(2) 申込期間

2025 年 4 月 5 日(土)~4 月 20 日(日) 申込締切後のエントリーや種目変更は一切受け付けない。

※ 締切時間前は、Web が混みあうことがあり、申し込みが完了できないことがあるため、余裕をもって申込みすること。

※ T11・F11 クラスの競技者は、必ずガイドランナー・アシスタント(コーラー、エスコート)の氏名を申込時に入力すること。

※ T12・F12、F31-33、F51-F54 クラスの競技者は、必要に応じてガイドランナー・アシスタント(コーラー、エスコート)の氏名を入力すること。なお、ガイドランナー等は、各自で確保すること。

※ T20 はターゲットナンバー設定により、入金については、出場者決定の連絡後に行うこととする。

T20以外の競技者は、申込時に参加料の納入が確認できない場合、申込みを受け付けない。

(3) 参加決定通知の送付はおこなわない。申込みに不備があった場合、個別に連絡がされる。エントリー一覧や当日の受付方法などは、下記ホームページに随時掲載されるスタートリスト、競技日程、競技注意事項などの情報で確認すること。

・ JPSA ジャパンパラ競技大会ホームページ(<https://www.parasports.or.jp/japanpara/athletics/>)

・ JPA ホームページ(<https://para-ath.org/>)

15 クラス分け

本競技会では肢体障がいの国内クラス分けを実施する。

WPA 国際クラス分け、及び JPA 国内クラス分けを受けた事のない、もしくは、国際・国内クラス分けステイタス Review や FRD2025 以前を割り当てられている本競技会申込み者で、本連盟クラス分け委員会から事前に指示された者は、国内クラス分けを受けなくてはならない。自身の競技クラスならびにクラスステイタスの確認が必要な場合は、下記 JPA クラス分け委員会のメールアドレス宛に氏名・生年月日を記入の上で問い合わせる事。

肢体障がいの実施日、会場(予定)は以下の通り。

【肢体障がい】 会場:宮城野原公園総合運動場弘進ゴム アスリートパーク仙台(仙台市陸上競技場)(予定)
6/6(金)9:00~(予定) 身体機能評価・技術評価
6/7(土)~8(日) 競技観察

対象となる競技者は、申込締切後 2 週間以内に実施会場等の詳細を別途通知する。

国内クラス分けの実施方法ならびに準備物等については、JPA ホームページのクラス分け委員会のページにて確認すること。

「JPA クラス分け診断書」、「JPA クラス分け自己申告書」等は、JPA ホームページ内のクラス分け委員会のページ (<https://para-ath.org/committee/committee3/20191202-001-73>)からダウンロード可能。

クラス分けに関する問い合わせについては、「20 その他(17)」の連絡先とする。

16 ドーピング検査 (以下、JADA からの注意喚起文による)

1. 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
2. 本競技会参加者(18歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
3. 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト (<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできます。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。
4. 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
5. 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意して下さい。
6. 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org>)にて確認して下さい。

17 表彰

男女別種目別競技クラス別に1位、2位、3位の競技者にメダルを授与する。但し、エントリーが2名までの場合は1位のみ、3名までの場合は2位までメダルを授与する。招待レースには、メダルは授与しない。競技中の観察でクラスに変更があった場合は、すべて参考記録とし、順位及び表彰の対象から除外する。

18 個人情報の取り扱いについて

主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、主催者が定める「個人情報保護取扱規程」に基づき取り扱う。なお、取得した個人情報は本競技会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。

19 傷害保険への加入について

主催者において期間中の傷害保険に一括加入する。これ以上の補償を望む場合には、各自で別途保険に加入すること。本競技会では、応急処置しかできないので、参加に当たっては、医師の診断を受けるなど、自己の責任において健康と安全については十分留意すること。

20 その他

- (1) 本競技会は、World Para Athletics 公認大会として実施する。
- (2) IPC ライセンス登録及び国際クラス分けが終了しステイタスが C または R の競技者は、そのクラスで行った競技の記録が WPA ランキングの対象となる。なお WPA 世界記録/アジア記録の対象となるのは国際クラス分けステイタスが C または R (FRD2026 以降) の競技者のみである。日本記録の公認についても同様とするが、国内クラス分けしか持たない者は、先述の「国際クラス分け」を「国内クラス分け」と読み替える。
- (3) T00 のトラック種目においては、光刺激スタート発信装置を使用して競技を行う。
- (4) 希望者を対象に記録証を発行する。申込み方法については競技注意事項で確認のこと。
- (5) 当日のガイドランナーの変更については、招集完了時刻の1時間前までに変更届けを TIC に提出すること。変更届けは、JPA ホームページに掲載し、かつ TIC にも準備しておく。
- (6) 競技者 1 名につき、コーチ(又は生活支援者、トレーナー等)1 名まで登録することができる。コーチ(又は生活支援者、トレーナー等)は競技者と一緒に受付し、アクレディテーションカードを受け取る。ガイドランナーとアシスタントには、それぞれアクレディテーションカードを渡す。
- (7) 本競技会の成績は、国際大会派遣等に伴う競技者の推薦資料の一部とする。
- (8) 競技会場での練習は、下記の通りとする(詳細については、競技注意事項へ記載)。

6月7日(金)	練習時間 13:00~16:45 (17:00 閉門) ※座位投てきの前日練習は、メイン競技場、補助競技場ともに不可
メイン競技場	13:00~14:45 トラック種目と走高跳、走幅跳、砲丸(立位)、円盤投(立位) 15:00~16:45 やり投(立位) 15:00~16:00 光刺激スタートシステムの練習可能(T00)
補助競技場	終日不可
6月8日(土)・9日(日)	8:00~9:00
メイン競技場	レーサーのみトラックでの練習が可能
補助競技場	レーサー以外のトラック種目と走幅跳、走高跳の練習が可能
	9:00~
補助競技場	トラック種目と走幅跳、走高跳の練習が可能

※ その他、競技場使用については、クラス分け実施もあるので係員の指示に従うこと。

- (9) フィールド競技(走高跳と座位投てき種目を除く)で、8人を超える競技者が競技を行う場合には各競技者は3回の試技が許される。その中で上位の有効な成績を得た競技者8人には、さらに3回の試技が許される。競技者が8人以下の場合には、各競技者に6回の試技が許される。
- (10) 競技に必要な用具および道具は各自で用意すること(競技場にある投てき物を除く)。主催者は一切用意をしない(例:アイマスク、アイパッチ、テザー、義手、義足、スタート時に使用するパッド、競技用車いす(レーサー)、投てき台)。ガイド等のビブスは各自で用意し、他の競技会名や競技会ロゴが入っていないビブスを着用すること。ビブスは招集時にチェックされ、許可されたもののみ着用可能とする。
※ビブスの用意ができない者へは、当日、競技者受付場所で販売する予定。
- (11) 競技者の衣類・レーサー等競技用具(ロゴ)について

WPA または WA 広告規程に準ずる(チーム名については、規程内の「国名」を適用する)。車いすレーサー等競技用具に関しては、前輪を含むフレームと後輪に各1ロゴのみ、その他、義足等についても WPA 広告規程に準ずる。上記規程を逸脱した場合は規程違反となる。十分に注意すること。詳しくは日本パラ陸上競技連盟ホームページを参照。

- (12) 参加競技者・参加役員を対象に、キッズルーム(有料)を設置する。託児を受ける対象は、普通食の摂れる未就学児および小学生となる。託児を希望される方は、JPSA ジャパンパラ競技大会ホームページの案内より申込みを行うこと。申込をされた方に、実施の詳細を連絡する。
- (13) 本競技会参加にあたり宿泊を希望する場合は、各自で手配を行うこと。
- (14) 駐車場の使用は車いす競技者を優先とする。希望者は申込時に申請をすること。駐車方法については、別途案内を行う。公園内の駐車場には限りがあるので、できるだけ公共交通機関を利用すること。
- (15) 競技用具の事前送付は、到着指定日を 6/5(木)と 6/6(金)の 2 日間のみとする。指定日以外に到着した荷物については、一切受け付けない。

送付先:〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野二丁目 11-6 宮城野原公園総合運動場 弘進ゴム
アスリートパーク仙台(仙台市陸上競技場)(時間指定:9 時~17 時)

電話番号:022-256-2488

備考欄に「ジャパラ陸上競技備品」と記載。

荷物の受け渡し及び預かり場所は、追記する。

- ※ 各自の荷物は自己責任において管理すること。到着した荷物については、一時的に保管するが故障・破損等については一切責任を負わない。
- ※ 未到着の荷物確認等は、各自が依頼した宅配業者と連絡を取ること。
- ※ 荷物の返送等については、各自で手配し手続きを行うこと。
- ※ 荷物の梱包は、自己責任で行うこと。なお、投てき台の脚など一部でも露出している場合は、配送業者は配送をしないので十分注意すること。
- ※ 本競技会終了後の荷物の預かりはできない。

- (16) 本競技会是有観客で開催予定である。今後の開催については、変更となる可能性があるため、JPSA ジャパンパラ競技大会ホームページ等で最新情報の確認すること。大会要項・開催内容を変更する可能性があることも留意すること。

- (17) 問い合わせは下記とする。タイトルは「2025 ジャパンパラ陸上競技大会(問い合わせ内容)」とすること。

- ① 競技関係(各自登録している団体へ問い合わせること)

日本パラ陸上競技連盟(JPA) entry@para-ath.org (担当:大島、井内)

日本デフ陸上競技協会(JDAA) office@j-daa.or.jp (担当:山岸)

日本ブラインドマラソン協会(JBMA) info@jbma.or.jp (担当:木之下)

- ② クラス分け関係

JPA クラス分け委員会 jpa-classification@para-ath.org (担当:横前)

- ③ その他

JPSAジャパンパラ競技大会事務局 jpsa-kikaku@parasports.or.jp (担当:吉田・高橋)

- (18) 変更がある場合は JPSA ジャパンパラ競技大会ホームページで公表するので、各自確認すること。本競技会の開催要項等は、JPSA ジャパンパラ競技大会ホームページからダウンロードすることができる。

21 JPSA オフィシャルパートナー

日本航空株式会社 株式会社田中貴金属グループ 東京ガス株式会社
中外製薬株式会社 三菱商事株式会社 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
三菱電機株式会社 サントリーホールディングス株式会社 大同生命保険株式会社

トヨタ自動車株式会社 株式会社ゴールドウイン 東日本旅客鉄道株式会社 東京建物株式会社
清水建設株式会社 全日本空輸株式会社 東京海上日動火災保険株式会社
野村不動産ホールディングス株式会社 株式会社みずほフィナンシャルグループ 三菱ケミカル株式会社
株式会社日清製粉グループ本社 イオン株式会社 富士通株式会社 日本電信電話株式会社
電源開発株式会社 三菱地所株式会社 株式会社関電工 東急リバブル株式会社 株式会社INPEX
株式会社アシックス サイボウズ株式会社

22 JPSA オフィシャルサポーター

トラスコ中山株式会社 西農シエンカー株式会社 日野薬品株式会社 株式会社富士住建
株式会社グロリアアーツ 株式会社JTB 大塚製薬株式会社 株式会社福祉医療共済会

以上